広報 しぶかわ
SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS
日本のまんなか 水と緑と いで湯の街 渋川市
3.1
2015(平成27年)
No.217

全国各地の精鋭たちが氷上に集結

１月28日から２月１日まで行われた「ぐんま冬国体」。本市でも県総合スポーツセンター伊香保リンクを会場として、アイスホッケー競技やスピードスケート競技が行われました。全国各地から集った精鋭たちが氷上で対決。また、リンクの周りでは選手たちの勇姿を見ようと、大勢の観客が訪れ、競技を盛り上げました。

主な内容

2015ぐんま冬国体が開催されました ‥‥ 2
市埋蔵文化財センター講演会‥‥‥‥‥‥‥ 7
市の組織機構の見直しについて‥‥‥‥‥‥ 4
３月は自殺対策強化月間です‥‥‥‥‥‥‥ 12

2015ぐんま冬国体が開催されました

問体育課国体室（TEL㉒0131）

1月28日から2月1日まで開催された「2015ぐんま冬国体」。各都道府県のプライドをかけた熱い戦いが連日繰り広げられました。渋川市では、伊香保リンクでアイスホッケー競技成年の部とスピードスケート競技が行われ、焼きまんじゅうや、玉こんにゃくなどが多くの人に振る舞われました。

群馬県代表の総合成績

男女総合成績（天皇杯）
11位
女子総合成績（皇后杯）
6位
スケート総合成績（男女）
8位
スケート総合成績（女子）
6位
アイスホッケー総合順位
13位

期待の若手選手が現れた収穫のある大会

大川好和さん（小野上小学校勤務）

ショートトラック競技の国体監督を務めて14年ほどになります。成年男子のリレーは13年連続入賞しており、入賞が期待されていたのですが、予選で転倒をしてしまい連続入賞を逃すという残念な結果となってしまいました。しかし少年男子の部で成長著しい中学3年生が入賞し、今後の活躍が期待されます。本県のショートトラック勢は、バンクーバーオリンピックに渋川中出身の貞包紘子選手が出場したのに続き、ソチオリンピックでも坂爪選手が出場を果たしました。この二人に続けとばかりにジュニア勢は日々トレーニングに励んでいます。

❶県総合スポーツアリーナで開催された開始式での選手宣誓。
❷氷上をさっそうと駆け抜けるスピードスケート選手はまるで風のよう。
❸裏方として多くのスタッフたちが会場運営を支えました。
❹接待所では焼きまんじゅうやモツ煮などが振る舞われました。
❺アイスホッケーは別名「氷上の格闘技」ともいわれる激しい競技です。
❻会場までロープウエーとシャトルバスが運行されました。

親子でつかんだ国体3位

娘 岡部栞（しおり）さん（伊香保町在住）

国体選手だった父の影響を受け、保育園の時に滑り始めました。国体は高校1年の時から出場していましたが、今回は地元開催であり、引退レースでもあり、色々な気持ちを込めて臨みました。500㍍では思うように結果が出ず、焦りや不安がありました。気持ちを切り替えて臨んだ1000㍍決勝では、3位という結果が残せました。今まで大きな結果を残せたことがなかったので、長年支えてくれた親や地域の人たちへ恩返しができたと思います。選手としてはもうスケートに携わりませんが、選手として頑張っている子どもたちのサポートをしていきたいと思っています。

父 岡部照久さん（伊香保町在住）

栞が少年女子1000㍍の決勝に進んだとき、スタートが良ければいけるんじゃないかと思いました。そうしたら、考えていた通りのレースになりました。小学校から本格的に競技を頑張ってきたため、入賞したときは本当にうれしかったです。栞はこれだけの結果を出してくれた、もう自分を超えた素晴らしい選手です。後は今までやってきたことを後輩たちに教えていってほしいです。それが群馬のスピードスケート界の底辺拡大になりますから。

市の組織機構の見直しを行いました

市では、行政課題への適切な対応、確実で迅速な意思決定、人件費の抑制など市民サービスの向上と行政運営の効率化を図るため、本庁・総合支所体制の見直しを行いました。

見直しの概要

総合支所の見直し

行政センターへの改組

総合支所は、高齢者など本庁に出向くことが困難な人や身近なところで行政手続きや相談が行えるように、地域に密着した機関として、行政センターに改組します。これまでの3課体制から、地区関係団体との調整を主業務とする地域振興係と、窓口業務を主業務とする市民サービス係の2係の、1課2係体制としました。なお、提出書類などの本庁への経由は行います。

市政相談員の配置

各行政センターには、積極的に地域に出向き、市民からの相談を受ける市政相談員を配置します。

日直の廃止

行政センターには、閉庁日の日直が配置されませんので、戸籍届出などは、本庁1カ所となります。

本庁組織の見直し

総合支所事務の集約および行政需要に適切に対応するため本庁の組織機構を見直しました。

建設部体制の再編

大型事業の完了が見込まれることと、総合支所経済建設課業務の集約に対応するため、建設部体制の再編を行いました。

① 土木維持課の設置

道路改良、道路維持などの業務の集約に伴う市道の適切な維持・管理に対応するため、土木管理課維持係を課へ昇格し、管理係、維持一係（渋川・伊香保地区）、維持二係（小野上・子持地区）、維持三係（赤城・北橘地区）の4係を設置しました。

② 都市計画課とまちづくり課の統合

四ツ角周辺土地区画整理事業、伊香保温泉再生事業の終了が見込まれるため、まちづくり課を廃課し、都市計画課にまちづくり係を設置し業務を移管しました。また、公園施設管理業務の本庁集約に対応するため、都市計画課緑化公園係を緑化係と公園係に分割し、都市計画課を4係体制としました。

③ 建築住宅課建築指導係の分割

迅速かつ適切な営繕業務、建築確認申請業務に取り組むため、建築住宅課建築指導係を建築係と指導係に分割しました。

課の設置

① 防災安全課の設置

渋川市地域防災計画の見直し、自主防災組織への活動支援、空き家対策、防犯灯管理、安全・安心業務および消防団業務の本庁集約に対応するため、行政課消防防災対策室を課へ昇格し、防災安全課とし、防災係、消防係、安全安心係の3係を設置しました。

② 管財課の設置

市有財産の的確な把握、財産台帳の整備、各地区の普通財産の管理および処分業務の本庁集約に対応するため、財政課用地管財係を課へ昇格し、管財課とし、管理係、庁舎・車両係の2係を設置しました。

係の再編・分割・設置

① 環境課係の再編

渋川市土砂等による埋め立て等の規制に関する条例の制定に関連し、新たに許認可事務、手数料の徴収、現地指導および巡回パトロールなどの業務増加への適切な対応、業務の再編を行い、環境政策係、廃棄物係、環境保全係の3係としました。なお、環境分析室については、環境保全係に統合しました。

② 高齢福祉課認定予防係の分割

介護保険制度の改正により、増加が見込まれる介護予防事業への対応、高齢人口の増加に伴う介護認定申請の増加への対応が必要なことから、認定予防係を介護認定係と介護予防係に分割しました。

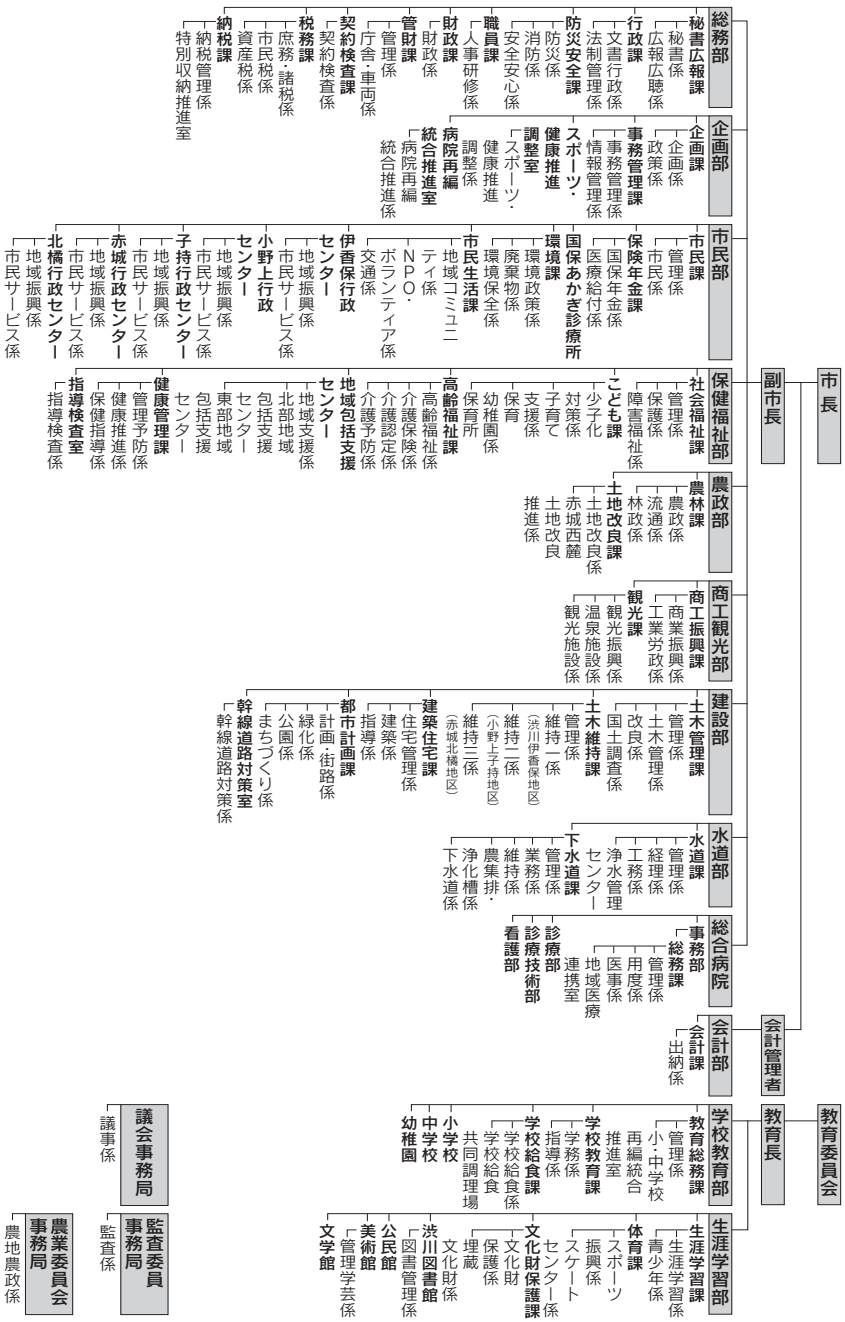
③ 観光課係の設置

総合支所所管の観光施設管理業務集約に対応するため、観光振興係に加え、新たに温泉施設係、観光施設係を設置し、3係体制としました。

④ 生涯学習課生涯学習係の分割

各公民館と連携した生涯学習の推進および生涯学習体制の充実と青少年健全育成推進の体制強化を図るため、生涯学習係を生涯学習係と青少年係に分割しました。

渋川市の組織機構図



その他

体育課国体室の廃止

第70回国民体育大会冬季大会の完了により、平成26年度末で体育課国体室を廃室しました。

以上の結果、本庁・総合支所組織（総合病院事務部含む）は、現行体制に対し、5部減、8課減、3課内室減、6係減となり、総計では15部、47課・室、5課内室、114係となりました。

行政センターの主な業務

行政センターの所管する主な事務は、下記のとおりとなります。引き続き、本庁への書類の経由および一次的な相談は行います。

市民税の申告、税関係証明・届書の受付	国民健康保険に係る申請受付
原動機付自転車等の標識交付・廃車	高齢者福祉に係る申請受付
市税等の収納、上下水道料金の収納	後期高齢医療に係る申請受付
各選挙における期日前投票所の管理	介護保険に係る申請受付
地区自治会および地区自治会連合会事務	福祉医療に係る申請受付
地区環境美化推進協議会事務	障害者福祉に係る申請受付
広報しぶかわの配布	児童手当、児童扶養手当に係る申請受付
戸籍、住民基本台帳、印鑑登録の受付・証明	国民年金に係る申請受付
埋火葬に係る申請受付	不法投棄ごみの撤去

市の故障車両を売却します

対象車両はショベルローダー1台/入札は3月16日

市の故障車両（エンジンの稼働ができないため自走できない状態）1台を、一般競争入札により売却します。入札参加希望者は、申し込んでください。

なお、入札申込期間中に、売却する車両を公開し、入札説明書を配布します。

入札日　3月16日(月)午前10時

ところ　市役所西棟入札室

対象車両の参考写真

対象車両・初度登録年月・走行距離・最低売払価格

▽故障したショベルローダ・昭和59年6月登録・1万6800キロメートル・14万円

車両公開場所　市役所本庁舎駐車場

入札説明書配布場所　本財政課

入札参加資格　本市に住民登録している人、または市内に本社か営業所を置き、事業活動を行う法人

申込・問い合わせ先　申込用紙（財政課にあります）に記入し、財政課（TEL㉒2414）へ

申込期間　3月9日(月)～13日(金)

事務管理課からのお知らせ

第3次渋川市行政改革大綱（案）に関する市民意見公募結果

第3次渋川市行政改革大綱の策定にあたり、皆さんの意見を募集した結果は次のとおりです。

実施期間　平成26年12月8日～平成27年1月7日

実施結果　意見の受付件数＝9件（2人）

意見の概要　提出された意見は、全て大綱の各項目に対するものであり、意見に基づき、大綱（案）の修正を行いました

※寄せられた意見への市の考え方については、市ホームページ（http://www.city.shibukawa.lg.jp/）で公表しています。

また、本事務管理課および各総合支所総務課窓口でも3月末日まで閲覧できます。

問い合わせ先　事務管理課（TEL㉒2320）

伊香保地区で対話集会を開催しました

市政に対する市民の意見を、市長が直接聞く機会として開催している「対話集会」が、1月23日に伊香保総合支所で開催されました。

今回は、市体育協会伊香保支部の9人が出席して、市長などと懇談。参加者からは、スポーツによる地域振興や、子どもたちの学力・体力向上などについての質問や提案が出され、活発な意見交換が行われました。（本秘書広報課）

自動車税・軽自動車税

トラブルを防ぐために確実に手続きを

〈自動車税〉

自動車税は、毎年4月1日現在の車検証上の所有者（割賦販売の場合は使用者）に課税となる県税です。自動車を売却、譲渡、廃車したり、住所や氏名を変更した場合は、3月31日㈫までに運輸支局で必ず手続きをしてください。手続きをしないと、既に使用していない自動車の税金を納めることになったり、転居先に納税通知書が届かないなど、トラブルの原因となります。また、手続きを販売業者などに依頼した場合は、手続きが済んでいるか必ず確認してください。

なお、一時的に住所を変更する場合は、「ぐんま電子申請受付サービス」で一時的に納税通知書の送付先を変更できます。

詳しくは、県ホームページ（http://www.pref.gunma.jp/04/a4310063.html）をご覧ください。

問い合わせ先

▽自動車税について＝県自動車税事務所（TEL027－263－4343）、渋川行政県税事務所（TEL㉒4050）、または各県税事務所、行政県税事務所

▽登録について＝関東運輸局群馬運輸支局（TEL050－5540－2021）

〈軽自動車税〉

軽自動車税は、毎年4月1日現在に登録されている軽自動車やバイクなどの所有者に課税されます。

自動車税と同じく、廃車などの手続きをしていない人は、3月31日㈫までに必ずしてください。

問い合わせ先

▽125cc以下のバイク（原動機付自転車）および小型特殊自動車＝本税務課庶務・諸税係（TEL㉒2113）

▽125ccを超えるバイク（軽二輪・二輪小型自動車）＝関東運輸局群馬運輸支局（前橋市上泉町399番地1・TEL050－5540－2021）

▽四輪の軽自動車＝軽自動車検査協会群馬事務所（前橋市野中町322番地1・TEL050－3816－3109）

文化財講演会

出土した古墳時代の製品について学ぶ

文化財保護課では、市内で出土した古墳時代の鉄製品・石製品などについて、市民を対象とした講演会を開催します。

とき　3月14日㈯午後1時30分～3時30分

ところ　市埋蔵文化財センター活用室（北橋総合支所2階）

演題　「渋川市の古墳時代の鉄製品・石製品等について」

講師　杉山秀宏さん（㈶群馬県埋蔵文化財調査事業団）

定員　60人

費用　無料

申込・問い合わせ先　電話またはファクスで北文化財保護課（TEL㊷2102・FAX㊷4008）へ

※電話の場合は閉庁日を除く午前9時～午後5時。

申込期限　3月10日㈫

地震災害セミナーを開催します

「東日本大震災をいつまでも忘れない」をテーマに、地震災害セミナーを開催します。起震車による地震体験の他、「自ら考え取り組む防災」をテーマに講演を行うなど実践的なセミナーです。

とき　3月14日（土）午後1時～4時

ところ　北橋公民館ホール

内容　講演会、群馬県地震防災戦略について、起震車による地震体験

講師　金井昌信さん（群馬大学大学院理工学府准教授）

定員　300人（先着順）

参加費　無料

申込　当日直接会場へ

問い合わせ先　本行政課（TEL㉒2112）

渋川ほっと人

少しでも多くの文化財を子どもたちに残したい

埴田彦一郎さん
（白井・71歳）

旭日雙光章は、「国家または公共に対し功績のある人」に授与されます。旭光と桐の花葉がデザインされています。

「まさか叙勲されるとは思っていなかった。びっくりした」とそのときの様子を語ってくれたのは、元子持村議会議長で市議会議員も務めた埴田彦一郎さん。現在は白井地区の自治会長をされています。長年公務に携わった功績により、昨年11月に旭日雙光章を授与されました。

白井宿で室町時代後期から続く商家に生まれ育った埴田さん。自身も高崎の会社に勤めた後、「地元で何か白井が栄えるような事をしたい」という思いから、自宅の敷地内に会社を設立しました。また、祖父の代から続く子持村議会議員を受け継ぎ、発展に尽くしました。現在建設中の渋川医療センターの建設にあたっても、自治会長の埴田さんが「この話を潰したら末代まで語られる」と周囲の説得をしたそうです。

現在は文化財調査委員として活動する埴田さん。それまで文化財保護の仕事をしたことはありませんでしたが、「先祖から受け継いできた物を残し、後継者を育てていきたい」ということで、調査員の依頼を受けました。先祖が源氏の武将であったことから、白井城跡を始めとした子持地区の文化財保護に尽力しています。

ちなみに、毎年4月に開催される白井宿八重ざくら祭りでは、武者行列で馬に乗るのが代々自治会長の役目で「生まれて初めて馬に乗りました。乗馬クラブに通いましたよ」と話してくれました。

きらり サークル仲間

お絵かき教室

マウス1つでメルヘンチックな図形絵画を楽しく作成

代表　津久井廣美さん
TEL ㊻2537または
090-8940-5034

内　容　お絵かき教室
日　程　毎月第3月曜日
場　所　赤城公民館
会員数　22人

☆一言アピール☆

パソコンのワード・エクセルの「図形機能」を使い、「図形絵画」を学ぶシェイプアートクラブです。技術を身に付ければ、名画に迫るマウスアートの世界も広がっています。絵筆が苦手でも楽しく参加できます。

Photo Report

「上三原田の歌舞伎舞台見学」

国 指定文化財である歌舞伎舞台の裏側を見学

２月３日に渋川南小学校３年生による上三原田の歌舞伎舞台の見学が行われました。児童たちは、歌舞伎舞台操作伝承委員会の須藤さんから舞台の仕掛けについて説明を受けると、舞台を観察しながらしっかりメモ。そして舞台下にある「奈落」に入ると、「ここに30人の人が入って舞台を動かしているなんてすごい！」と驚いていました。また、今年の11月に歌舞伎が行われると聞き、待ちきれない様子の児童たちでした。

上三原田歌舞伎舞台を前に説明を聞く児童たち(左)　舞台下の奈落に潜入!(右上)　舞台の中を見学(右下)

「新年パーティー」

市 内外在住の外国人と国を超えて楽しく交流

１月31日に「新年パーティー」が開催されました。

これは、市国際交流協会が主催し、市内や市近辺に住む外国人が市民と親睦を深めるために毎年開催するもの。参加者たちは、つきたてのお餅や立食ランチなどでお腹を満たしながら交流を深め、和やかな様子。その後のレクリエーションで各国の歌や踊りなどを鑑賞し、国籍や言語の壁を越えて楽しく交流しました。

文化の違いや風習を実際に感じ、理解を深めることで、和気あいあいと親睦を深めました

情報ぼっくす

《マークの見方》
本＝本庁舎　二＝第二庁舎
伊＝伊香保総合支所　小＝小野上総合支所
子＝子持総合支所　赤＝赤城総合支所
北＝北橘総合支所　TEL＝電話番号
FAX＝ファクス番号　E-mail＝Eメールアドレス
時＝とき・期間　所＝ところ　内＝内容
師＝講師・医師　対＝対象者　定＝定員
費＝参加料・入場料　持＝持参するもの
申＝申込・参加方法　問＝問い合わせ先
期＝申込期間・開始日・期限　他＝その他

■本庁・各総合支所の電話番号　※市外局番は0279です。
□本庁舎・第二庁舎　TEL22-2111　□子持総合支所　TEL24-1211
□伊香保総合支所　TEL72-3155　□赤城総合支所　TEL56-2211
□小野上総合支所　TEL59-2111　□北橘総合支所　TEL52-2111

人口と世帯／平成27年1月末現在
●人口　81,499人（男39,795人、女41,704人）
●世帯　31,816世帯
●1月のうぶごえ　男の子12人、女の子20人

お知らせ

みつばち保育園が移転します

本こども課　TEL㉒2415

体調不良によって、保育所や学校に行けないお子さんを預かる「みつばち保育園」が、同一法人である北毛病院の新築移転に伴い、病院内へ移転します。

移転日　3月23日(月)から
新住所　有馬237-1
※電話番号は変更ありません。
問　みつばち保育園（TEL㉔1419）

原動機付自転車などの税率について

本税務課　TEL㉒2113

平成27年度税制改正の大綱（平成27年1月14日閣議決定）には、原動機付自転車および二輪車などに係る税率引上げを1年間延期し、平成28年度分から適用（税率引上げ）すると示されています。詳細が分かり次第、広報紙やホームページなどでお知らせします。

問　税務課庶務・諸税係

公民館

郷土を知る講演会

中央公民館　TEL㉒4321

戦国時代後半、長尾憲景（のりかげ）と真田幸綱（ゆきつな）・昌幸（まさゆき）らの白井城をめぐる攻防についての講演会を行います。

時　3月21日(祝)午後1時30分～午後3時30分
所　中央公民館4階ホール
内　「白井城をめぐる戦国の争乱―白井長尾氏と真田氏―」
師　久保田順一さん（前渋川女子高等学校教諭）
定　150人（先着順）
費　無料
申　電話で中央公民館へ
他　駐車場が少ないので、乗り合わせでお出掛けください

スポーツ

健康増進ウオーキング

二体育課　TEL㉒2104

市では、健康づくりのために次のとおりウオーキング教室を実施します。

時　3月8日(日)午前9時30分～11時30分（予定）
集合場所　子持社会体育館駐車場
コース　子持社会体育館―双林寺―黒井峯遺跡―子持社会体育館（7・1キロメートル約80分）
対　市内在住・在学・在勤の人
費　無料
持　運動のできる服装、雨具（小雨時）
申　当日直接会場へ
他　雨天時は中止になります

第3期渋川市障害者計画（案）および第4期渋川市障害福祉計画（案）の市民意見公募結果について

市では「第3期渋川市障害者計画」および「第4期渋川市障害福祉計画」の策定にあたり、12月19日から1月19日まで計画案に対する市民意見公募を行いましたが、提出された意見はありませんでした。今後は、計画案を基に計画策定を進めていきます。

【広告】
広告募集中

ふるさと通信の新規読者を募集します

（本秘書広報課）

「ふるさと通信しぶかわ」（年２回発行）は、県外に住む本市出身者に、本市の魅力や懐かしい「ふるさと」の情報を無料でお届けする冊子です。

本市出身者で県外に住む親せきや友人などへ送付を希望する人は、ぜひ、申し込みください。

なお、冊子は、市ホームページに掲載してありますが、市役所本庁舎（市民課受付窓口）と各総合支所にも見本を配置していますのでご覧ください。

申込方法　送付先（新規読者）の氏名、住所、郵便番号および出身地区名、紹介者の氏名、住所を電話またはファクスで本秘書広報課（TEL㉒2182・FAX㉔6541）へ　※前号が送付されている読者は、改めて申し込む必要はありませんが、住所などに変更があった場合は秘書広報課へ連絡をお願いします。

福祉

渋川老人福祉センターからのお知らせ

渋川老人福祉センター　TEL㉓1765

〈健康相談〉

時　３月12日㈭午後１時30分

所　渋川老人福祉センター

師　塚越秀男さん（渋川／御蔭）

〈ふれあい浴場〉

時　３月22日㈰

内　渋川老人福祉センター内浴場の無料開放（市民のみ）

〈無料巡回バスの運行〉

時　毎週日曜日

コース　午前９時15分金島駅発、９時50分スカイテルメ渋川、10時15分渋川老人福祉センター着。帰りは午後２時センター発

〈４月の休館日〉

６日㈪、13日㈪、20日㈪、27日㈪、30日㈭

図書館

市立図書館の催し物案内

市立図書館　TEL㉒0644

いずれも会場は市立図書館、参加料は無料です。

〈子ども映画会〉

時　３月14日㈯午後２時

内　「王様の耳はロバの耳」「クレヨンの星」「ともだちや」

〈映画鑑賞会〉

時　３月15日㈰午後２時

内　「人生、いろどり」（監督：御法川修／主演：吉行和子・富司純子・中尾ミエ／２０１２年・日本作品）

〈萌えの子おはなし会〉

時　３月21日㈷午後２時

内　絵本「ともだちくるかな」ほか

徳冨蘆花記念文学館臨時職員を募集

徳冨蘆花（とくとみろか）記念文学館では、次のとおり臨時職員を募集します。

期間　４月～平成28年３月（予定）

勤務時間　午前８時30分～午後５時15分

勤務日数　月15日以内（土・日曜日、祝日、年末年始の勤務有り）

勤務場所　徳冨蘆花記念文学館

業務内容　清掃・喫茶・受付・事務補助

募集人数　２人

申　履歴書を徳冨蘆花記念文学館（〒377-0102・伊香保町伊香保614-8）へ持参または送付してください

問　徳冨蘆花記念文学館（TEL㉒2237）

期　３月20日（金）必着

他　面接試験を実施します

渋川市副市長の官製談合防止法違反および公契約関係競売入札妨害容疑に対するお詫び

２月18日、本市副市長が官製談合防止法違反および公契約関係競売入札妨害容疑で逮捕されるという事実が発生しました。

市民の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを心より深くお詫び申し上げます。

市といたしましては、今後とも警察の捜査に全面的に協力していくとともに、捜査の進展の中で内容の詳細な把握に努め、厳正な対応を行ってまいります。

一日も早い市民の皆様の信頼回復に取り組んでまいります。

渋川市長　阿久津　貞司

３月は自殺対策強化月間です
心の不調のサインを見逃さないで！

県内では、毎年500人前後の人が自ら命を絶っています。亡くなった人の多くが、うつ病などの心の病気を抱えていました。自殺は、健康問題、経済･生活問題、家庭問題など、複数の要因が連鎖して、心理的に追い込まれた状態から起こると言われています。

疲れているのに２週間以上眠れない日が続いているようなことはありませんか。それは、心の不調のサインかもしれません。早めに医療機関（掛かりつけ医や心療内科、精神科など）や相談機関に相談しましょう。

〈相談窓口〉
▷こころの健康相談統一ダイヤル＝TEL 0570-064-556
▷渋川市保健センター＝TEL ㉕1321
▷渋川保健福祉事務所＝TEL ㉒4166
▷群馬県こころの健康センター＝TEL 027-263-1156

掲示板

市以外のお知らせ

掲載希望は本秘書広報課（TEL ㉒2182）へ

手話通訳者養成研修（基本・応用・実践コース）

〈基本コース〉
時 ▷講義＝５月９日（土）、８月22日（土）、10月３日（土）午前10時～正午　▷実技＝５月14日（木）～12月10日（木）の毎週木曜日午後１時30分～３時30分（８月13日は除く･計30回）　対 聴覚障害者と手話で日常会話ができ（手話サークルなどでの活動経験者が望ましい）、手話通訳者認定試験を受験する意思がある、全日程受講可能な県内在住者　他 ４月14日（火）に事前選考あり

〈応用コース〉
時 ▷講義＝５月９日（土）、８月22日（土）、10月３日（土）午後１時30分～３時30分　▷実技＝５月14日（木）～12月10日（木）の毎週木曜日午後７時～９時（８月13日は除く･計30回）　対「基本コース」を修了済みで、手話通訳者認定試験を受験する意思がある、全日程受講可能な県内在住者

〈実践コース〉
時 ▷講義＝５月９日（土）、７月11日（土）、８月29日（土）午後１時～３時　▷実技＝５月13日（水）～８月26日（水）の毎週水曜日午後１時30分～３時30分（８月12日は除く･計15回）　対「応用コース」を修了済みで、手話通訳者認定試験を受験する意思がある、全日程受講可能な県内在住者

〈各コース共通〉
所 県社会福祉総合センター　定 各コース20人　費 無料（教材費は受講者負担）　申 往復はがきの返信面に郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、受講コースを明記の上、県聴覚障害者コミュニケーションプラザ（〒371-0843･前橋市新前橋町13-12）へ　期 ３月20日（金）～４月１日（水）必着　問 県聴覚障害者コミュニケーションプラザ（TEL 027-255-6633･FAX 027-255-6634）

初心者対象ワンコインテニス教室

時 ３月６日（金）～４月24日（金）の毎週金曜日午前10時～11時（全８回）　所 エリステニスクラブ（渋川（明保野）4199-7）　内 初心者テニス教室（ラケットを握ったことのない人でも受講可能です）　対 大人　費 １回500円（１～８回まで何回でも受講できます）　師 指導員の資格を持ったコーチたちがお待ちしています　持 動きやすい服装、運動靴　申･問 前日までに電話でエリステニスクラブ（TEL ㉕7680）へ　他 貸しラケットもあります　主催 （一社）群馬県スポーツ振興協会

県立高崎高等学校通信制入学案内

県立高崎高校通信制（普通科・男女共学）では、平成27年度入学生を募集します。通信制の教育内容は、全日制･定時制と同じです。３年以上在学して規定の条件を満たせば、高等学校卒業の資格が得られます。

出願期間 ３月12日（木）～31日（火）正午まで　出願書類 事前に連絡の上来校し、直接請求してください　問 県立高崎高等学校通信制（TEL 027-330-2277）

初心者社交ダンス体験教室

時 ４月４日（土）からの毎週土曜日午後６時30分～９時30分　所 中央公民館　師 岡田始･久枝さん（ダンススペース岡田）　定 10人（先着順）　費 無料（入会する場合は会費月額2,000円）　申 電話で渋川社交ダンスクラブ諸田俵一さん（TEL 090-8593-0076）へ

ラウンドダンス無料体験教室

時 ４月４日（土）、18日（土）、25日（土）午前10時～正午　所 西部公民館　申 電話で大川原和子さん宅（TEL ㉓0347）へ

シリーズ

毎月６回掲載／第６回目

三者の絆づくり

10月から毎月１日号で、６回にわたり「三者の絆づくり」を連載します。このシリーズでは、学校・家庭・地域三者連携推進事業の各地区の取り組みを２地区ずつ紹介。次代を担う子どもたちの育成に励む各地区の様子をご覧ください。

（学校教育課TEL㉒2121）

渋川中地区／地域の一員として地域を大切にする子

〈あいさつ運動〉

あいさつのよくできる子の育成を目指して、学校や地域でのあいさつ運動に積極的に取り組んでいます。あいさつはコミュニケーションの基本であり、あいさつを通して子どもたちの公共心や社会性を醸成していくことはたいへん重要です。

〈ポイントラリー〉

また、地域の人々との交流や地域の環境を大切にできる子どもを育てるため、それぞれの自治会や育成会などで行われる地域行事に多くの子どもたちが参加するように、今年度もポイントラリーに取り組みました。

あいさつ運動

行事への参加を通して、地域の人々の温かさや地域を大切にする思いに触れ、子どもたちには感謝の気持ちや地域を大切にする心が確実に育っています。

〈安全・安心への取組〉

昨年は、登校途中の交通事故や下校途中での連れ去りなど痛ましい事件が相次ぎました。登下校における子どもたちの安全確保は学校はもとより地域の重要な課題のひとつとなっています。そこで、保護者や地域のボランティアによる登下校時の見守りや通学路の安全点検にも取り組んでいます。

通学路点検（夜間パトロール）

赤城北中地区／地域・保護者・学校が一体となって

〈地域との絆で安全確保〉

津久田小では、「花と笑顔と元気いっぱい」を合言葉に、保護者や地域の皆さんの多大なご支援をいただきながら、花の栽培を中心にさまざまな活動を行い、児童は、毎日笑顔で元気いっぱいに過ごしています。

この笑顔を支えるのは、安全・安心です。今年度インターネットなどの利用をテーマにPTA講演会を開催し、三者連携の委員の皆さんにも参加していただきました。学校・家庭・地域で問題や対策について共通の認識が持てる、良い機会となりました。

〈モロコシ山整備〉

南雲小では、10月19日に父親クラブや「赤城姫」を愛する人々などの協力をいただき、４年生の児童および職員や保護者により、モロコシ山整備を実施しました。当日は天候に恵まれ、下草刈りや保護を訴える看板立てなどを行いました。この体験は子どもたちにとって、自然の中で大人の働く姿を身近に見る、また働くことの大切さを知る良い機会となりました。また、すいとんを食べながら、自然の素晴らしさも感じることもでき、とても良い体験となりました。

〈地域の絆サポーター〉

赤城北中では、１年生が地域の人に、書写の指導を受けています。

12月に行われた「書き初め大会」では、全校で指導していただきました。毎回書く時の姿勢や筆の持ち方、止めや払いなど、書写の基本を丁寧に指導していただき、生徒たちも書写の時間を楽しみにしています。今年度も力強い見事な作品が仕上がりました。

書き初め大会の様子

シリーズ
始めませんか？
スポーツライフ
－LET'S ENJOY SPORTS!－
毎月掲載／最終回

スポーツを長く続けるために

このシリーズは、スポーツを通じて市民の皆さんに健康で豊かな生活を送っていただくことを願い、情報をお知らせするものです。
最終回となる今回は、スポーツを長く続けていただくための工夫についてお伝えします。

【プラス10分から始めよう】

皆さんは、厚生労働省が推進する「スマートライフプロジェクト」という言葉を聞いたことがありますか？これは、「健康寿命をのばしましょう」をスローガンに、「適度な運動」「適切な食生活」「禁煙」の3つのアクションと、定期的な健康診断を通じて、国民全体が人生の最後まで元気に健康で楽しく毎日が送れることを目標とした厚生労働省の国民運動です。

この「適度な運動」の中で、生活習慣病予防のためには、1日八千歩から九千歩の運動が必要ですが、平均してあと一千歩が足りないと言われています。そこで、プラス10分の歩きがこの一千歩を補うということから、10分間の運動を毎日の習慣にしましょうと呼びかけています。

例えば、歩いて10分の距離にあるところはなるべく車の利用を控えてみたり、音楽プレーヤーで音楽を聴きながら3曲分歩くことで、10分間の運動を達成できます。

車を使わないことで健康になるだけでなく、ガソリンに回るお金がほかのことに使えるようになります。体にも地球にも、家計にも優しい運動を、プラス10分から始めてみませんか。

【寒い時期に始めた方が長続きする？】

運動を始めたいけれど、寒くて面倒に感じてしまう人は多いと思います。しかし、寒い時期に体を動かせば、暖かくなったときにもっと体を動かしやすくなり、寒い時期になっても、それほど嫌にならずに運動を続けることができるのではないでしょうか。

スポーツは、老化を止めることはできませんが、病気を止めることはできます。さまざまなスポーツを楽しみながら、生き生きとした人生を過ごしましょう。

毎月のスポーツイベント・教室を紹介します

この連載では、各月に市が開催するさまざまなスポーツ教室を紹介していきます。開催日や申し込み方法など、スポーツ教室に気軽に参加できる情報を提供していきますので、皆さんの健康増進やリフレッシュにぜひ役立ててください。

3月のスポーツイベント・教室紹介

〈幼児サッカー教室〉

市では、J2ザスパクサツ群馬のコーチを招き、幼児を対象としたサッカー教室を開催します。

時　3月25日(水)～27日(金)、30日(月)、31日(火)午後1時30分～3時(全5回)
所　子持ふれあい公園
対　市内在住で、今年4月に小学校へ入学する幼児
定　50人(先着順)
費　無料
持　運動のできる服装、タオル、飲み物
申・問　電話で二体育課(TEL㉒2104)へ
期　3月2日(月)午前9時から

健康の道しるべ 毎月掲載

幼児期の子どもは遊びを通して成長する

健康管理課

子どもの発達には遊びが欠かせません。子どもは遊びを通して、「記憶力」「注意力」「表現力」「想像力」「言語」などの能力を養い、社会で生きていくための力や協調性・社会性を身に付けていきます。

特に小さい時ほど、保護者と過ごす時間が大切です。保護者と一緒に遊んでもらうことで遊びの楽しさを知り、「もっと遊びたい」という意欲も増えていきます。

0～1歳前後の遊び

①たくさん抱っこして、話しかけたりあやしたりしましょう。

②赤ちゃんの「アー」や「ウー」などの喃語（なんご）に同じように声掛けしてあげましょう。

③「いないいないばあ」など、目を合わせていろいろな表情をして見せてあげましょう。

1歳6カ月前後の遊び

①外でたくさん遊びましょう。

②公園などでブランコやすべり台で遊ぶことは、体の感覚の発達を促すことにつながります。はじめは保護者のひざに抱っこするなどして、危険の無いように遊びましょう。

③紙をちぎる、シールを貼る、お絵かきなど、手や指を使う遊びをしましょう。

④絵本を読み聞かせましょう。

⑤子どもが話す言葉を反復して言ってあげたり、「うれしいね、楽しいね」など気持ちを代弁してあげましょう。

⑥子どもの話を最後まできちんと聞いてあげましょう。

3歳前後の遊び

①ごっこ遊びは、想像力を高め、社会のルールや役割を理解することにつながります。

②じゃんけんゲームやルールのある遊びは子どもの社会性を伸ばします。

③子ども同士で鬼ごっこや外遊びをすることで、運動能力や社会性を高めます。

④テレビやスマホなどは一方的な情報なため、長時間の閲覧は避けましょう。時間を決めて、保護者も一緒に子どもとコミュニケーションを取りながら見るようにしましょう。

育てよう！

一人ひとりの人権意識

4回掲載／最終回

犯罪被害などに関する問題について

基本的人権の中に「自由権」というものがあるのは、誰もが知っていると思います。

しかし、「自由」とは何もかもしたい放題という事ではありません。自由とは、「自らが権利を主張して、義務と責任を負う」という事です。

昨今、マスメディアによる行き過ぎた取材・報道が、犯罪被害者および地域住民の生活を脅かしている事に眉をひそめた人も少なくないのではないでしょうか。

また、「行き過ぎた取材・報道」は、無実の人を犯人に仕立てかねないのです。周知しているところでは、松本サリン事件や、記憶に新しい袴田事件などです。この様な冤罪事件では、罪の無い人が無罪を主張し、再審開始が決定するまでに人生の大半を費やしてしまいました。

一見すると平和な現代ですが、凶悪犯罪や窃盗、交通事故など、多種多様な犯罪が発生しており、誰もが犯罪被害者やその家族となる可能性があり得るのです。それは、事件により命を落とす、けがをする、財産を奪われるなどの直接的な被害を受ける可能性があるということです。また、事件に遭遇してしまったことによる精神的ショックや身体不調など、二次的な被害を受けることにより、心を痛めてしまう場合もあります。

被害者たちの心情に配慮し、人権とは何なのかをもう一度考え、見つめ直すことが私たちに与えられた課題ではないでしょうか。

（寄稿：市人権教育推進協議会委員・[redacted]生涯学習課）

広報しぶかわ　発行／渋川市
平成27年3月1日発行　通巻217号

〒377-8501　群馬県渋川市石原80
TEL 0279㉒2111　FAX 0279㉔6541
市ホームページアドレス　http://www.city.shibukawa.lg.jp/

印刷／朝日印刷工業株式会社

食の歳時記 Vol.12

基本は毎食"主食＋主菜＋副菜"です

今回のランチョンマット　主菜

『キノコの混ぜご飯』

（「骨コツ健康料理教室」使用メニュー）

材料（2人分）

- ●米…1合
- ●三ツ葉…1/4束
- ●万能ネギ…1本
- ●切れてるチーズ……2枚
- ●生シイタケ…2枚
- ●シメジ…1/4パック
- ●エリンギ…1本
- ●しょうゆ…小さじ1
- ●すだち果汁…小さじ1

作り方　調理時間30分程度（炊飯時間を除く）

①米は洗って普通に炊く。
②三ツ葉は1㎝長さに切ってサッと熱湯にくぐらせ、万能ネギは細かく刻む。切れてるチーズは、5㎜角に刻む。
③キノコは石づきを取って網で焼く。焼き色が付いて汁がにじんできたら火から下ろし、食べやすい長さに切る。しょうゆとすだち果汁を絡めておく。
④炊きあがったご飯に③のキノコ、②の野菜とチーズを加え混ぜ、器に盛り付ける。

〈1人分の栄養価〉

エネルギー…313kcal	タンパク質…8.4g
カルシウム…82mg	塩分…0.7g

伊香保地区食改推の皆さん

食育ワンポイント

原木シイタケは収穫までに1～2年と手間や労力がかかりますが、味が濃く肉厚です。古くからシイタケ栽培が盛んな群馬県は、全国第1位（平成23年特用林産基礎資料より）の生産量を誇り、渋川市も主な生産地のひとつです。

しぶかわ フォト

【石段街ライトアップ】

撮影場所：伊香保町伊香保
撮影日：平成27年2月11日
撮影者：星田昌孝さん（渋川/中ノ町）

来年度から紙面をリニューアルします。それに伴い、「しぶかわフォト」のコーナーは今号をもって終了となります。たくさんの写真のご応募ありがとうございました。これからも「広報しぶかわ」をよろしくお願いします。

編集後記

毎月1日号掲載の「スポーツライフ」。今号も良いことを言っています。寒い時期は家に引きこもりがちですが、いつの時期も身体を動かすのは気持ち良いですよ！ウインタースポーツをしに、あえてめっちゃ寒い雪山へ繰り出す…、それもまた一興です。（坂）

この広報紙は自然保護のため再生紙を利用しています／環境にやさしい植物油インキを使用しています　VEGETABLE OIL INK